

コースガイド Out Course (1-9ホール)



木曾駒高原カントリークラブ

No.1

Par:5 HDCP3

ティーショットの狙い目はまん中やや左サイドがベスト。ティーショット次第で2オンを狙えるロングホール。但し、左サイドはOBエリアが近いため要注意。250ヤード地点よりグリーンは15ヤードの高低差の打ち下ろしとなっている。



No.2

Par:4 HDCP9

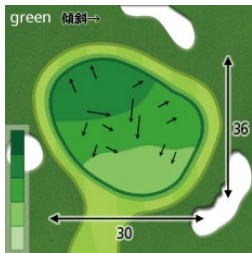
左側に曲げると、セカンドショットがグリーンを狙いにくくなるため、ティーショットは力まずにフェアウェイをキープ。ドライバー飛距離に自信のある方は右ハザードに注意。グリーンは手前から攻めるのがベストとなっている。



No.3

Par:3 HDCP15

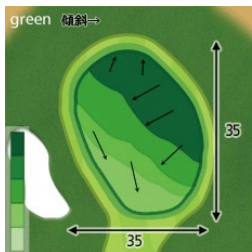
正面に駒ヶ岳を臨む景観の良いティーグラウンド。グリーンまでの高低差10ヤード（グリーンは前後36ヤード）。グリーンは左奥から右手前に速いため、ピン位置によっては3パットすることもある。



No.4

Par:4 HDCP7

右ドックレックのホール、木を越すにはレギュラーティーから220ヤード必要。グリーンは右奥から左手前に速い（攻略は手前から）。



No.5

Par:4 HDCP1

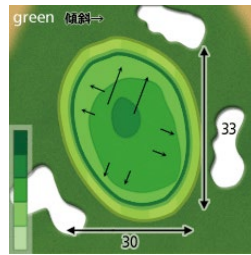
ハンディキャップ1の難ホール。正面のもみの木の左から攻めるのがベスト。第2クリークまでの距離に注意だが、ドライバーに自信のある方はクリーク越えにトライ。グリーン奥に行くとはトラブルの元。



No.6

Par:4 HDCP13

距離が短く、左右にOBラインを配しているため、ティーショットは方向性を重視。中央の木、左側が狙い目。右サイドは飛びすぎに注意。グリーンは手前から奥に速い。



No.7

Par:4 HDCP17

正面に駒ヶ岳を臨むホール。左サイドは、OBラインが近いので要注意。ティーショットは方向性重視で木の右側狙い。グリーンは左奥から右手前にかけて速く、ピン位置によっては3、4パットすることもある。手前から攻めるのがベスト。



No.8

Par:4 HDCP11

ティーショットは第2クリークまでの距離を確認しクラブ選択。当日のドライバーの調子を測るには良いホール。クリーク越えはレギュラーティーからキャリで220ヤード必要。グリーンは受けてはいるが止まりにくい。



No.9

Par:4 HDCP5

左サイドはOBラインが近いので、ティーショットは真ん中より右側狙い。第2クリークまでの距離に注意。グリーンは止まりにくいので手前から攻めるのがベスト。奥にこぼすとトラブルの元。

